人口: 260,818 人 2022 (令和 4) 年 7 月 1 日現在 面積: 29.43 平方キロメートル https://www.city.fuchu.tokyo.jp



美術館の役割日常風景の中にある

年以上の歩みや現在の取り組みにつ す。暮らしと美術をつないできた20 由に出入りできる造りになっていま 図書室などがある1階は、誰でも自

副館長補佐兼学芸係長の鎌田

ちを切り離せたり、 ます。じっくり作品を鑑賞しなくて 見にくる来館者の姿も珍しくありま けて完成する制作の過程を繰り返し 点を持つことができる場所だと思い せん(左下コラム参照)。 公開制作室もあり、2~3か月をか 作活動をする姿を見ることができる が当美術館のコンセプトです」と鎌 美術館は日常の生活から少し気持 まずは気軽に足を踏み入れてい 楽しんでもらいたいという 美術を身近に感じてもら いつもと違う視

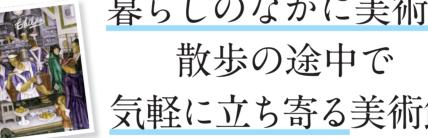
や社会教育機関と連携し、鑑賞教室

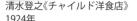
また教育普及活動として学校教育

から美術に親しみ楽しめる環境を整 やワークショップ開催などにも積極 2階の企画展示室では、年間5~ 国内外の様々な美術をテーマ 府中市美術館オリジナルの 幅広い年齢層が日頃 ぞれの研究や調査を踏まえたオリジ という切り口で紹介したユニークな だった江戸時代の絵画を、「かわいい クで敷居の高いものと捉えられがち 企画展(※)など、7名の学芸員がそれ

のある企画を立て、

暮らしのなかに美術を 散歩の途中で 気軽に立ち寄る美術館







アムショップ、市民ギャラリー、

んでもらいたいと、カフェやミュージ た。気構えずに日頃から美術を楽し 直す美術館」をテーマに開館しまし と美術=美と結びついた暮らしを見 あり方」について市民参加で議論を重

2000(平成12)年10月に「生活

を提示することで、ここでしか観

それまでアカデミッ

作品や珍しい作品を展示するという

これまでにない視点

990年代に「府中らしい美術館

## 作品誕生のプロセスが見られる

府中市美術館の特色の一 つである、アーティストの作 品制作が見られる「公開制作 室」。アーティストが美術館 に通い、ガラス張りの公開制 作室で2~3か月をかけて作 品を仕上げていきます。展覧

会で飾られる美術作品がどう やってつくられるのか、アー

ティストはどんなことを考えながら制作を進めていくのか。壁に飾られた 作品を観るだけではわからない制作の過程を垣間見ることができる、府中 市美術館の開館以来続く貴重な取り組みです。



## 開催中の公開制作

## spoken words project

デザイナーの飛田正浩が率いるファッションブラン ド、スポークンワーズプロジェクト。ワークショップや 展示を通して、ファッションと美術の関係を問います。 ■ 2022年7月23日(十)~12月4日(日) ※作家の来館は期間中不定期です。

てしまう。そういう意味では ものなのではないでしょうか」 つとして、社会の中にあるべき ちょっとした隙間や余白の一 美術や美術館は生活を支える だったりするかもしれません だったり新たな視点を得られ の中で、人によっては美術は憩 や余裕の部分」と話してくれま 八間もちょっとしたきっかけ した余裕がない世界では、システ 「効率化が優先される社会 美術があるのは、 る機会とは、 壊れる会場活

学芸員さんに 聞く!

## 美術作品は どうやって観たらいいの?

「自由に楽しんで観て」と言われても、その楽しみ方がわ からないという方も多い「美術鑑賞」。府中市美術館の学芸 員でもある鎌田さんにアドバイスをいただきました。



「たくさんの展示を観て『なんだか面白いな』と思うものや、ほかの作品よりもちょっ と長く観ていられるものを見つけてください。それを繰り返していく中で、自分が面 白いと感じるポイントや、いいなと思える作品の数も広がっていくと思います」

展覧会が開催されます。府中市美術 「必ずしも世界的に有名な作家

た府中市美術館の特徴が広く 会を運営しています 開館から20年以上が経ち、

らも多くの来館者が訪れると れるようになり、 者はもちろん、都心部や地方 社会の中での美術の意義 最近では近隣 についなど降在

